

平和と登山のページ (2025年7月)

平和と登山委員会 文責：大西清見 (泉州勤労者山岳会)

2025年国民平和大行進

今年の平和行進も暑い中、八日間の大阪幹線コースを元気に歩くことができました。今年の平和行進は、大阪原水協の平和行進の方針として「その日の最高気温 35 度を超える予報が出れば、午後の行進は中止とする、各市役所での集会は予定通り行う」と連絡があり、今までとは違った異常気象のなかの平和行進となりました。大阪労山の平和行進の参加者は 70 名 (昨年は 80 名) でした。参加された山岳会、クラブは次の通りです (参加者数は延べ人数です)。

八尾山の会 14 名 きたろう 9 名 COWAC8 名 くまごろう 7 名 泉州 6 名 志峰 3 名
このはな 3 名 大阪スキー 3 名 ポッポ 3 名 ハイジ 3 名 高槻 2 名 吹田 2 名
雑木 2 名 つりばし 1 名 こもればい 1 名 元安治川 3 名

平和行進・大阪幹線コースは、来年度より熱中症対策として午前中のみ、行進は 6 月 24 日～7 月 7 日を検討しているようです。ただし、6 月 30 日の奈良県連の引き継ぎ、7 月 7 日の兵庫県連引き継ぎは例年通りとなります。来年度の平和行進もご参加よろしくお願ひします。

京都府南丹市田歌 祇園祭「田歌の神楽」

戦跡ハイキングの山仲間 4 名で、毎年 7 月 14 日に行われる京都府南丹市田歌の祇園祭に行ってきました。芦生に近い 30 戸の田歌の祇園祭です。田歌の八坂神社で 14 日、祇園祭が営まれ府登録無形民俗文化財「田歌の神楽」が奉納されました。ひょっとこやお多福、鬼などの面を着けた住民らが練り歩き、拝殿では笛の音が響くなか。力強い太鼓やひょうきんな舞を披露していました。豊作や子孫繁栄を願って毎年営み、400 年近く続いているといいます。田歌は旧来の住民が過疎化で減る一方、移住者が多く、神楽にも欠かせない存とか。このような地方の文化、伝統は私たちも積極的に参加してみんなで大切にしていきたいものです。この日の祇園祭の村外からの参加者は約 100 名でした。



奴が「ヤトーセー、ヤトナー」と声をあげてポーズを決める奴振り



ひょうきんな舞を披露する樽負い爺とお多福